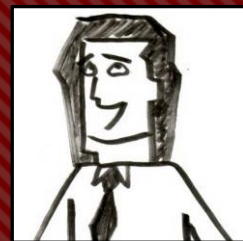


なんでRedmineなの？

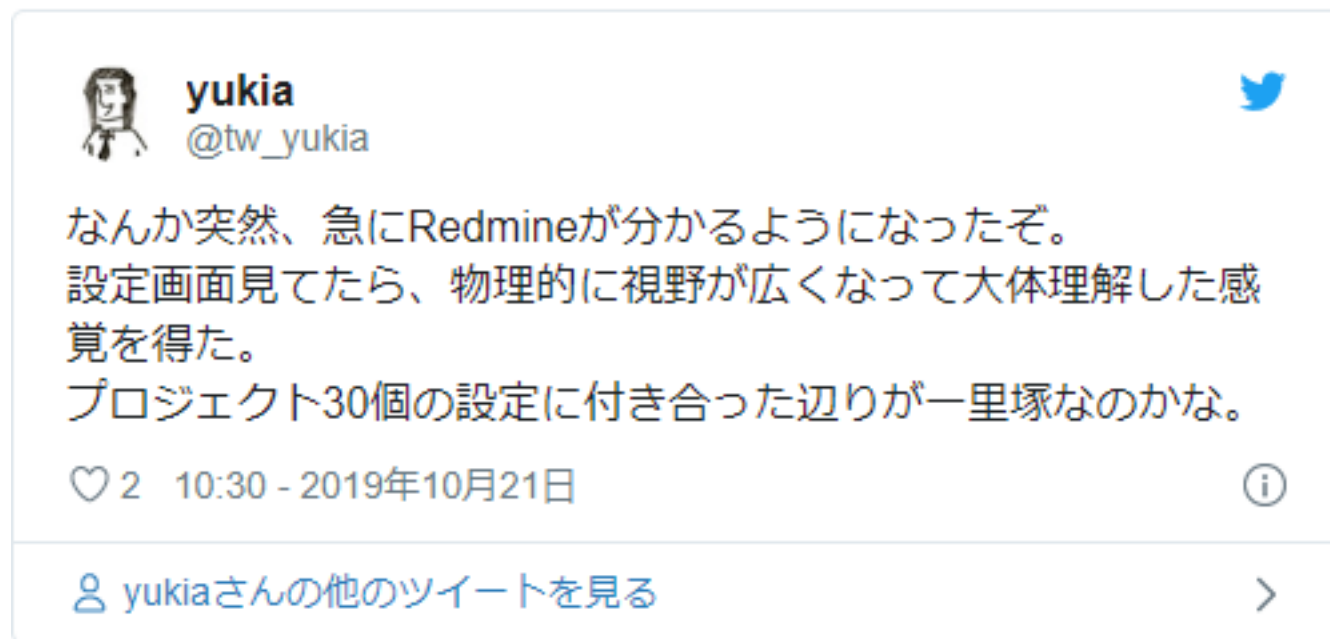
～コミュニティの歴史と、これからのご提案～

登壇者紹介



yukia (@tw_yukia)

- 某求人情報サイトの社内SE 15年目
- 趣味：マジック・ザ・ギャザリング
- 尊敬する人：岩田聡さん
- 主なRedmine関連の活動
 - 去年10月 突然Redmineが楽しくなる
 - 12月 唐突にnoteを書く
 - 今年5月 redmine.tokyo18にて初登壇
 - 7月 RedmineEバンジエリストの会のロゴ作成



note

- Redmineをどうも好きになれない人のための、20%の基礎を抑えれば、80%位の業務に対応できると気がついた長話。
<https://note.com/eastwest/n/n78bdc3e4af4d>

○今日のゴール

- みんなでSlackを使って、おしゃべりしませんか？

そのために、「なぜRedmineなのか」を理解しよう

まず、Redmineコミュニティのおさらいから

- Redmine大阪 since 2011/6
- Redmine.tokyo since 2011/8
- Redmine Japan はカンファレンス

10年もあれば、他にも色々ツールあるんじゃない？

- 実際、世の中にはBTS/ITSと呼ばれるものが沢山ある。
Backlog、JIRA、Asana、OpenProject...
- 普通に考えると、ツールにこだわりすぎじゃない？
- 実はRedmine原理主義の集団なんですよ？

実はですね……。

- Redmineの、基本機能そのものの話は実はそんなにしてない。
- Redmineを共通の尺度にして、その先の話をしている。
- 他のツールのお話している人もいます。



@forenoonM

Redmine使いが注目したJIRAの機能 (redmine.tokyo 第15回LT)



@tw_yukia

Redmine管理者入門！ BacklogとRedmineの違いと、基本的な考え方
～ Backlogで物足りなくなったら ～ (redmine.tokyo 第18回LT)

Redmineが共通の尺度ってどういうこと？

何かの事象を説明する時に、説明される人が知っている事に例えて説明する事がある。

- 「つまりサッカーで例えると～」→「あ、なるほど」
- コミュニティでやっていることは、
「Redmineで例えると～」→「あ、なるほど」



○ いやいや、なぜそんな面倒なことを・・・？

○ サッカーでいいじゃん

それはな、Redmineが凄いいからだ！ そうだな八〇太郎！
そうなのだ！！！！ 本当にその通りなのだ！！！！

課題感の共有と応手をまとめて、 抽象度を操作して共有出来るから！

- Redmineが、とっても汎用的だから

形態は機能に従う=Redmineは組織のプロセスに従うので、
Redmineに変換出来れば組織を抽象化して課題を説明出来る
→「だからこんな事を思った！」「わかる」

Redmineの管理者やPM層「たまらん」

課題感の共有と応手をまとめて、 抽象度を操作して共有出来るから！

- そもそも、Redmineの奥が深いから

Redmineそのもの、プラグインやテーマ、DB、サーバ運用など、
色々なレイヤーからのアプローチが可能。
→Redmineを便利にするのが楽しい！

開発者・技術者層「たまらん」

課題感の共有と応手をまとめて、 抽象度を操作して共有出来るから！

○ Redmineを、もっと使って欲しい！

どうすれば、社内にITS/BTSを根付かせることが出来るんだ？

どうすればもっと社内の利用者は使ってくれるんだ？

何が原因なんだ？

→工学から理学へ向かうアプローチ

推進部署層「このあと、飲みに行きましょう」

- こんなに楽しそうなことを10年近くやっている。
- ただ、逆に言うと10年掛けてコミュニティは
 - レベルアップしていて、
- 色々なことを10年の間に通過している……。

Redmineを覚えることが目的だと、ちょっとハードル高そう。

私の感じている課題感

- 先頭集団である2大コミュニティには、いつまでも君臨して欲しい。
- もっともっと色々な人に参加して欲しい、知って欲しい。
- でも、敷居が高く感じる人も沢山いるはず。
- だから、そこまで初心者案内する仕組みが欲しい。

初心者はいつでも発生する → オフラインの都合にあわせてくれない。

みんなでSlackやってみませんか？



<https://note.com/eastwest/n/n6c385edd378b>

コンセプト：「これまで」と「これから」を応援する



コンセプト：「これまで」と「これから」を応援する

○「これまで」を応援する方針

- 今日の参加者、東京・大阪の参加者、Redmineに携わる全ての人が自由に使って欲しい。
- プライベートルームの作成(と退出)をして、必要な内緒話は推奨する。
- Redmineを生業とする企業担当の利用を制限しない。
- Twitterの代わりに長文伝えたい時とか、飲み会やりたい時とか、ちょっと電話したい時とか。



コンセプト：「これまで」と「これから」を応援する

○「これから」を応援する方針

- Redmineを知りたい、使ってみたい、覚えてみたい、管理者になっちゃった、プラグイン作ってみたい、そんな人達を歓迎したい。
- これまでを支えて来た人達が、水先案内人になったり、時にはゆるい師弟関係になったり、混ざり合っ欲しい。
- いずれ、ここを経由した人達が、大阪、東京、Japanで登壇する事を全員で喜び合うような場にしたい。



ありそうな質問への回答集

- Q:Redmin-org slack あるやないの。
A:前田さんともTwitter上で軽く相談しましたが、元々海外の開発者が発起人なので、コミュ運営で荒らしを追い出すには管理者権限が必要なのですが、その調整難しかりょうというのと、そんな事のために開発者のリソースを割くべきではないので、分けようと考えました。
- Q:ディスコードのように死なないで欲しい。
A:個人ではなく法人が運営するのが理想だと思いますが、ぶっちゃけredmine.tokyo や大阪がワークスペースオーナーを希望するほどの活況になれば、喜んで譲渡します。
- Q:Redmine相談会という歴史を知っているか？
A:あまり上手くいかなかった……。という話は何となく伝え聞いています。
初心者には時期季節を問わず発生するので、オフラインイベントの都合を根本的には問わないのが1番大きなギャップかと思っています。
オンラインで常時門が叩ければいいのかな、と思っています。



ありそうな質問への回答集

- Q:心理的安全性はどのように確保するの？
A:ワークスペースでは、クローズドのチャンネル作成を(ワークスペースオーナーもしくは管理人へのチャンネル経由依頼想定ですが)推奨します。匿名、実名、既存コミュニティなど、必要に応じてご利用下さい。
- Q:過疎ったらどうするの？ 過疎るんじゃないの？
A:東京や大阪のコミュニティ参加者には緩く周知紹介をしたいなあ、という気持ちです。しばらくLTで紹介させて頂く事もあると思いますが、活況になったらキャンパスとかからリンク貼って欲しいなあ、、、みたいな気持ちはちょっとあります。
- Q:RedmineなのにFreeだなんて、野暮天では
A:Redmineに関する無料のサロンですよー、という意味で膾炙頂ければ。。。すみません。



ありそうな質問への回答集

- Q:無料版だと、レス消えちゃうけど大丈夫？

A:~~消えてから考えましょう！~~

参加者各自がブログやTwitterにまとめるといいのかなと思います。

オープンなチャンネルの発言は、過度な収益化を目的としない限り、まとめ・引用をフリーにしようかと思っています。



Redmine
Free Salon





発表は以上です。

一人は寂しいので、みんな参加して！！TT
管理者になってくれる人も募集中です！！



ご清聴、ありがとうございました。